

4. 豊かな心を育む取組 思いやりのある生徒

(1) 協働的な学びの充実



心を一つに



翔陽四季



合唱コンクール



意見発表



花壇整備



落ち葉集め



防災学習



郷土しらべ



五稜郭見学



和服教室

① 心のつながりを生む取組

・**体育祭「仲間とつくる感動」** <5/31>
「頑張ることは大好きい」を体現し、仲間を励ます、お互いの健闘を讃え合う活動を目指します。伝統の演目「翔陽四季」では、縦割り活動を通して、上級生は自己有用感を、下級生は先輩へのあこがれを強めています。

・**文化祭「心一つに歌声響く」** <10/4>
「心一つに揃えることは素敵なこと」を体現し、表現力や情操を高め合う活動を目指します。また、個性が発揮される学年演劇や展示と合わせて、「揃えること」(合唱)と「揃えること」(学年発表)の意義を考えます。

② 思いを伝え合う取組 <8~9月>

・**意見発表「私の思い 言葉にのせて」**
全校生徒で取り組み、学級発表、学年選考、文化祭発表を行います。疑問や葛藤に対して「自分や周囲はどうしたらよいのか」を考え、自分たちのあり方や生き方を中学生の視点で発表し、思いを言葉で伝えます。

③ 地域のためにできることを考える取組

ボランティア活動

「いつもお世話になっている地域のために何かできないか」という思いのもと、生徒会の呼びかけで様々な活動を予定しています。

■「花壇整備と管理」 <5~10月>

■「児童学習サポート」 <8月>

■「落ち葉集め」 <11月>

・**1年防災学習「地域を守る要はなろう」**
地域の一員として、避難の呼びかけや避難所運営を積極的に手伝えるなど、多くの人の支えになれるように学習します。 <12/8>

④ 地域の教育資源を活用した学び

・**1年「郷土しらべ」** <10/17>
資料や史跡散策により、帯広発祥の歴史や文化について探究的に学習します。先人の行動力、勇気、進取の精神が息づく開拓者魂(翔陽プライド)に触れる学習となります。

・**3年「修学旅行」** <5/11-14 6月報告>
事前学習と旅行を通して、研修先(道南・道央)の歴史・文化・産業・魅力等について調べます。ふるさと帯広との違いや、帯広の良さを再発見し、帯広の未来について考えたことをまとめます。後日、報告会で発表します。

・**1・3年「和服教室」** <6/17・18・20>
外部講師を招き、日本文化の歴史や所作を学びます。



手話教室



JICA・はぐくむ



帯広の森散策



企業のSDGsの取組



自分たちにできること



財政講座



選挙講座



食育指導



<目指す姿> 自他を尊重し、思いやりのある生徒(生徒像3)

<目指す姿> 自他を尊重し、思いやりのある生徒(生徒像3)

○昨年度、「話し合い、互いの意見のよさを生かして解決していた」と感じている生徒の割合が高かったです。生徒たちが協働的な学習を通して、多様な他者とよりよいものを作り出す楽しさや感動を共有してきた成果と考え、今年度も継続していきます。

○昨年度、「話し合いを生かして、自分が努力すべきことを取り組んだ」と感じている生徒の割合が高かったです。探究的な学習を通して、生徒たちは主体的に取り組み、成果を共有し、振り返って改善してきた成果と考え、今後も継続していきます。

(2) 将来の自分の姿を考えるための取組

将来「自立し、幸せな人生を切り拓く」ための能力や心を培うために、生徒は多くの人と関わり、多くの経験を重ねています。そして、将来なりたい自分を探し続けています。

日々の授業や行事、学級・生徒会活動に加え、部活動、ボランティア活動、進路学習、教育相談などを通して、生徒は多くの刺激を受けながら、目標に近づくための準備をしています。その取組の一部を紹介します。



部活動紹介



マナー講座



職場体験



職場体験



職場体験



職場体験



高校出前説明会



高校出前説明会



高校出前説明会



インターンシップ



インターンシップ

① 進路学習

■ 1年「上級学校しらべ」〈3学期〉
「将来なりたい自分に近づくためにどのような進路選択がいいのか」を探究的に学習します。中学校卒業後の具体的な進路選択の材料にするため、各上級学校の特色や進路状況などを調べ、まとめたものを交流します。

■ 2年「職業しらべ」〈2学期〉
様々な職業について、仕事の特色や必要な能力などを具体的に調べます。また、職業体験に向け、外部講師を招いた「マナー教室」も実施します。

■ 2年「職場体験」〈10/16-17〉
近隣の事業所に協力をいただき、2日間の職場体験を通して、働く意義や職業観について学びを深めます。昨年は、どの事業所も温かく受け入れてくれ、生徒は感謝も含め、体感したことを後日の報告会で発表しました。

■ 3年「高校出前説明会」〈6/25〉
管内公立・私立高校が来校し、説明会を行います。生徒は希望する高校を複数選び、各校の特色や進路状況、学校生活など、動画やスライド等で説明を受け、質問等により自らの進路選択に必要な情報を集めます。また、別日に行われる各高校の説明会や部活動体験を通して、生徒（希望者）は高校の雰囲気や体験しています。

② インターンシップ・教育実習の受入

将来、教職員を目指す高校生、大学生が来校します。大学生は授業をはじめ教員の業務全般を体験し、高校生は授業見学や学習支援を中心に行います。大学生や高校生からは、生徒との交流の中で、自分の経験談を交え、中学生の勉強法や生活の心得、進路の見通しなど、対象学年に応じた内容でお話してもらいます。例年、中学生は「年の近い先生」から進路や将来像について多くの刺激を受けています。

(3) 道徳授業、命や人権を考える授業の充実



考え、議論する道徳



助産師の講話



対話により考えを深める

① 「考え、議論する道徳」〈年間〉

アンケートや面談等による生徒の実態を調査した後、「考え、議論する道徳」の授業を全教員で担当を決めて実践しています。

② 「思春期の生と性」を考える

思春期の悩みやお互いの理解、命の尊さや人権について考えを深めるため、「生と性」をテーマに授業を行います。

■ 「多様な性の学習」〈2学期〉

■ 「いのちの学習」〈2学期〉

「思春期の心と体」「生命・人権の尊重」「いやな思いをなくすために」「SOSを出す勇気」「悩んでいる人へのサポート」などについて考えを深めます。

(4) 集団と自分の関わりを考えるための取組

<現 状> R6.4月（全学年）

- 先生は自分を認めてくれる
当時 3 年：91%
- 学校に行くのが楽しい
当時 3 年：79%
- 友人関係に満足している
当時 3 年：91%
- 普段の生活で、幸せな気持ちになることがある
当時 3 年：90%



教育相談



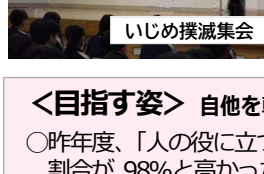
努力を讃える展示スペース



いじめ防止サミット



エリアサミット



いじめ撲滅集会

① 各種アンケートの結果の活用

全国学力・学習状況調査（4月）、いじめ等調査（5月・10月・2月）、満足度調査（8月・1月）や教育相談等を活用し、生徒の実態把握に努めるとともに、今後について考えを深める機会を設定していきます。

② アセス調査〈6月、9月〉

学級全体と生徒個人の適応感を調べ、SOSのサインや、集団の中の関係性について確認・研修し、指導・支援の参考にします。

③ 教育相談〈6月、11月、随時〉

学習や生活、人間関係、部活、進路など、生徒が相談したいことを記載した教育相談シートをもとに実施します。人との関わり方や将来の姿など、いまの自分と向き合い、「これからすべきことは何か」、「将来どんな生き方をしたいか」考えを深める機会として実施します。

④ 表彰伝達・各種集会〈随時〉

各種大会で表彰を受けた団体・個人による表彰の報告を通信や展示で紹介します。挑戦や努力を讃え合う場、感謝を伝える場をつくります。また、生徒会や学年協議会を中心に、「より良い学校生活にするために」をテーマに、文書や集会で呼びかけなども行っています。

⑤ 生徒会「いじめ防止」〈年間〉

「笑顔で楽しく過ごせる学校」づくりをテーマに、生徒会が中心となって、各種イベントや活動を企画し、交流を進めます。

<目指す姿> 自他を尊重し、思いやりのある生徒（生徒像3）

- 昨年度、「人の役に立つ人間になりたい」と考えている生徒の割合が 98%と高かったです。進路を考える学習や、他者との関わりを通して、自分の将来の生き方について考えを深めてきた成果と考え、今年度も継続していきます。

5. エリア連携の取組

～主に翔陽中・柏小・東小・帯広小・光南小の取組～

～翔陽中エリアの取組～

コロナ禍を経て、昨年度は翔陽中エリアファミリー（翔陽中学校・柏小学校・東小学校・帯広小学校・中央児童保育センター・柏児童保育センター・柏児童保育センター分室・東児童保育センター・すいせい児童保育センター・にじいろ保育園・帯広保育所・依田保育所・すいせい保育所・第一いずみ幼稚園・帯広藤幼稚園・帯広東幼稚園）の16事業所、校区にある光南小学校・柏葉高校や、地域ボランティアの皆さんとの連携により、様々な取組を行うことができました。これからも、子どもたちが、地域のつながりの中で学ぶ機会を大切にしたいと考えております。

また、義務教育9年間は自立のための大切な学びの時間です。翔陽中学校区の小中学校の職員で学習・生活等の視点で話し合い、小・中のなめらかな接続や、9年間を見据えた教育について取組を進めていきます。その取組の一部を紹介します。

(1) 中学校教員による合同体育

■「体育出前授業」〈1学期〉

本校の体育教師が柏小・東小・帯広小に赴き、児童に体の動かし方のコツを指導します。（柏小には本校生徒も同行）



運動づくり教室

■「合同体育」〈1学期〉



カいっばい！

本校生徒が柏小学校を訪問して、柏小の児童と合同で体力テストの受け方や体の使い方を学習します。

昨年度は、中学生が動き方やコツをマンツーマンで教え、「すごいよ」「上手だよ」と声をかけると、小学生はそれに応えるように、熱心に取り組んでいました。最後にコメント交換をする、中学生からは「上手になったね」、小学生からは「優しく教えてくれてありがとう」などの言葉が交わされていました。子どもたちの感想や



そうだね！



上手になったね！

ありがとう！

姿を見ると、中学生にとっては、一生懸命教えることで小学生の役に立ったと感じ、**自己有用感を高めている**ようでした。また、小学生は教えてくれたことに感謝し、自分もあんな中学生になりたいと、**あこがれの気持ちを持って**くれたようです。小・中学生がつながり、ともに高め合う良い機会となりました。



よくできたね！

(2) 中学校教員による出前授業

■「数学・英語の出前授業」〈2・3学期〉

本校の教師が柏小・東小・帯広小・光南小に赴き、児童に数学、英語の授業を行います。小学校の学習がどのように中学校につながっていくかや、中学校生活についても紹介し、中学校進学への意欲を高めたり、準備を促したりします。



中学校の教員が授業

(3) 学習会・体験学習による児童生徒の交流

① 夏休み体験学習

小中高連携を進めるため、地域の方や高校生、大学生にもご協力いただき、6日間の「学習会」と「お楽しみ教室」を実施します。

■ 中学生学習会「はばたき学習クラブ」〈7/24・25・28・8/19・21〉

翔陽生が、高校生・畜大生・地域ボランティアに学習をサポートしてもらいながら、宿題や1学期の復習などを行います。

■ 小学生学習会「はばたき学習クラブ」〈8/21〉

翔陽中学校区（本校・柏小・東小・帯広小・光南小）の児童が来校し、同じ教室で学習会を行います。翔陽生ボランティアが学習サポートや会場案内等を務めます。

■「親子お花教室」〈8/19〉

地域ボランティアが講師を務め、翔陽中学校区の親子・教職員・ボランティアが参加し、思い思いに「夏の花」をアレンジします。



親子お花教室

■「親子理科実験教室」〈8/21〉

講師・ボランティアの協力のもと、翔陽中学校区の親子・教職員がコースを選んで参加できます。



親子実験教室

<Aコース> 釧路高専の職員による実験教室
(内容はお楽しみ)

<Bコース> 翔陽中の職員による実験教室

- ① 十勝の畜産業（開拓の歴史、食肉加工） ※動画
- ② 目のつくり（レンズ、虹彩、網膜、視神経） ※解剖実験
- ③ 目のはたらき（見え方実験）

<Cコース> 翔陽中の職員による実験教室

- ① 造岩の歴史（地殻変動、造岩の歴史・しくみ） ※観察
- ② 岩石の特徴（色・組織・分類） ※製作
- ③ 岩石標本づくり（火成岩・堆積岩・造岩鉱物）

※ 日程・内容・詳細は調整のため変更する場合があります。近くなりましたら、改めてご案内します。

② 冬休み体験学習

地域の方や高校生、大学生にもご協力いただき、3日間の「学習会」と「お楽しみ教室」を実施します。

■ 中学生学習会「はばたき学習クラブ」〈12/24〜26〉

翔陽生が、高校生・畜大生・地域ボランティアに学習サポートをしてもらいながら、冬休みの宿題や2学期の復習を行います。



学習会

■ 「親子お花教室」〈12/25〉

翔陽中学校の親子が参加対象、「お正月飾りづくり」を計画中。



お正月飾り教室

■ 「親子理科実験教室」〈12/26〉

翔陽中学校の親子が参加対象、以下のコースを企画しています。



解剖実験

- <Aコース> 帯広児童会館の職員による実験教室（内容はお楽しみ）
- <Bコース> 翔陽中の職員による実験教室

- ①細胞（つくり、はたらき）
- ②遺 伝（メンデルの法則、DNA、クローン、iPS細胞、育種、遺伝子組み換え、ゲノム編集）
- ③畜産業（血統の管理、人工授精による繁殖）※動 画
- ④生 殖（性周期のしくみ、生殖器のつくり）※解剖実験

※ 詳細は調整中です。改めてご案内します。

(4) 入学説明会

■ 「新入生説明会」〈2月〉

本校を会場に、翔陽中学校区の小学校6年生と保護者を対象に実施します。翔陽中3年生が中心となって、児童向けに、中学生の授業見学、校舎巡り、学校説明を行い、並行して保護者向けの説明会も行います。



小6に説明する翔陽生

(5) いじめ非行防止にかかわる児童会・生徒会の交流

■ 「いじめ非行防止サミット」〈6月〉

翔陽中エリア（本校・柏小・東小・帯広小）の4校をオンラインでつなぎ、本校の生徒会役員と各児童会役員で「一人一人が笑顔で楽しく過ごせる学校」をテーマに話し合います。



児童会・生徒会役員

■ 「エリアサミット」〈11月〉

話し合いを経て、エリアでの「交流と安心を生み出す取組」を決め、全校で実施します。昨年度は、活動を通して「みんなで楽しい学校をつくる」意識を高めていました。



児童会・生徒会役員

(6) 実習等による幼児児童生徒の交流

■ 幼児との交流 〈2学期〉

3年生の「保育所実習」、2年生の「職場体験」で近隣の保育所や幼稚園にご協力をいただいております。



よくはげました！

■ 児童との交流 〈10月〉

2年生の「職場体験」で近隣の小学校にご協力をいただいております。



こうやるんだよ！



小学校でミニコンサート

また、吹奏楽部による小学校でのミニコンサートを行い、交流しています。

(7) 教職員の連携会議・研修会

■ 「翔陽中エリア会議」〈7月・3月〉

安全マップの確認や、幼保小中の行事予定、職場体験などの交流の具体を話し合います。



エリアの教職による会議

■ 「小中連携会議」〈随時〉

小中のなめらかな接続に向けた事業の企画（教職員研修や児童生徒の交流、学校説明会、特別支援学級の説明会・見学会他）や、学習と生活の約束、情報交流を行います。



小中の教職員による会議

■ 「小中合同研修」〈随時〉

エリア公開研（11/14東小会場）や、特別支援担当による打合せ、各校の行事や授業参観への参加などを行います。



エリア公開研



<エリア目標> ふるさとを愛し、地域づくりに貢献できる人をめざして

- 2年前より感染症対策が緩和され、少しずつ交流を増やすことができました。中学生の姿からは自己有用感の高まりが見られ、小学生の感想からは中学生へのあこがれや、入学を楽しみにしている声が聞かれました。
- ※ 今年度も工夫しながら、取組を進めていきます。